

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：臼井

会議名： 令和元年度 第2回守山学区まるごと活性化プラン A プロジェクト会議

日時：令和元年7月28日(日)午前10時から

場所：守山会館2階 図書室

出席者：井上代表、和田副代表、竹村、田中、中島、脇、五次、杉本

(行政)市民協働課 朝日 守山会館 川上、臼井

議題

1. わがまちミーティングについて
2. 自治会の課題解決に向けた検討(委員の仕事内容について)

会議要旨

内容

1. わがまちミーティング

●実施時期：H30年度と同様（2月頃）

…龍谷大学と事務局で調整

●テーマ

【意見等】

- ・過去参加者にもう一度来てもらいたい。
 - ・参加者に「なぜ参加したのか」を聞いてみたい。前回個人的に聞いてみたところ、「まちを良くしたい」という人はいなくて、「守山のまちや人を知りたい」という人が多かった。それを踏まえると、アイスブレイクの時間を増やしたり、途中でグループをシャッフルする方が参加者にとってはありがたいのでは。
 - ・今回で5回目になるので、過去4回の総括をしてはどうか。
 - ・当PJで検討している自治会の課題についてテーマに盛り込んでどうか。
- …次回会議にて再度協議

2. 自治会の課題解決に向けた検討

生委員児童委員、福祉協力員、健康推進員の仕事内容について情報共有

<民生委員・児童委員>

【意見等】

- ・厚生労働大臣からの委嘱事項は何なのか、それに基づいてしている活動はどれなのか。また民生委員・児童委員協議会の位置づけは何なのか。それらを踏まえ、「しなければならないこと」を整理してほしい。元々は「した方がよい」「できればすればよい」ということも、年々繰り返しているうちに「しなければならない」ことに自然となってしまうと、それが負担になっているのではない。
- ・部会の活動が多いが、本当に必要なことなのか疑問である。
- ・そもそもなぜ自治会長が推薦しなければならないのか。公募や、学区での選出も検討すべき。

<健康推進員>

【意見等】

- ・昨今は、健康に関する情報を個人でいくらでも入手できるのに、そもそもこの制度自体の必要性が薄くなっている。
- ・祭りの炊き出しやサロンでの菓子作りだけが自治会での仕事になってしまっているところもある。
- ・必要に応じて出前講座で話が聞ければ十分で、自治会から選出する必要はないのでは。

＜福祉協力員＞

※時間が足りなかったため割愛

◎次回会議に各担当課も来てもらって協議する。

市に対する要望の場ではなく、あくまでも、どうすれば改善できるのかを一緒に考えたい。

※可能なら現委員も同席

担当課から以下の事項を説明してもらったうえで、改善に向けて話し合う

- ・そもそもの趣旨（どういう目的でその委員制度があるのか）
- ・委員や協議会は何に基づいているのか（法令等）
- ・それらを踏まえ、「しなければならぬ」活動は何なのか。
- ・どのような課題が挙げられているのか、今まで改善してきたことは何か。
- ・委員の選出方法（自治会推薦）は変更できないのか。

決定事項	・わがまちミーティングの開催時期：2月（事務局と龍谷大学で調整） ・委嘱委員について担当課と現委員も交えて協議する。 ・次回会議 9月1日（日）午前10時から
次回以降について	・わがまちミーティングのテーマ等の検討 ・委嘱委員の課題解決に向けた検討